



2025 年 8 月 13 日

各位

会 社 名 株式会社トライアイズ
代 表 者 代表取締役社長 東郷 薫
(コード 4840 東証 グロース)
問 合 せ 先 管理部IRG課長 高橋 圭紀
電 話 03(3221)0211

2025 年 12 月期中間期個別業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2025 年 2 月 14 日に公表いたしました 2025 年 12 月期中間会計期間（2025 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）の個別業績予想と実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 個別業績予想との差異

2025 年 12 月期中間期個別業績予想と実績値との差異（2025 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益	1 株 当 たり 中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	368	62	40	5 円 14 銭
実 績 (B)	82	69	48	6 円 19 銭
増 減 額 (B - A)	△285	7	8	1 円 05 銭
増 減 率 (%)	△77.5	12.0	20.5	—
(参考) 前中間期実績 (2024 年 12 月期中間)	72	96	66	8 円 47 銭

2. 差異の理由

差異が生じた主な理由は以下のとおりであります。

不動産投資事業において、沖縄リゾート開発プロジェクト案件が想定を超えて遅延していることに伴い、2025 年 12 月期第 2 四半期に売上高の計上を見込んでいた同プロジェクトの売上高の一部を追加で 2025 年 12 月期に計上する見込みとなりました。2025 年 6 月に売上計上を予定していたプロジェクトの売上が第 3 四半期にずれ込んだことに伴い、売上高は 82 百万円（前年同期比 48.9%減）と予想値 368 百万円を大幅に下回る結果となりました。

売上高が大幅に減少した一方で、管理部門の一般管理費は人員増強及び IT 投資が一段落し、前年同期及び計画値よりも減少する結果となり、売り上げ低下に伴う利益の減少を一部補う結果となりました。また、海外子会社の有償減資に伴い発生した為替差益も当初の予測を上回る結果となり、営業外収益が予想値を上回る結果となりました（予想値 143 百万円に対して実績値 153 百万円）。

この結果、経常利益は 69 百万円と予想値 62 百万円を若干上回る結果となりました。経常利益の増加を受け、親会社株主に帰属する中間純利益も 48 百万円と予想値 40 百万円を上回る結果となりました。

3. 通期業績予想について

現時点におきまして、2025 年 12 月期の個別業績予想に変更はありません。なお、業績予想へ影響を与える状況・事象が発生し、これにより個別業績予想を修正する場合には速やかにお知らせいたします

以上

(ご参考) 2025 年 12 月期個別業績予想

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
2025 年 12 月期個別業績予想	2,408	209	135	17 円 41 銭